

電離放射線の生物影響の原因は何か？

無料

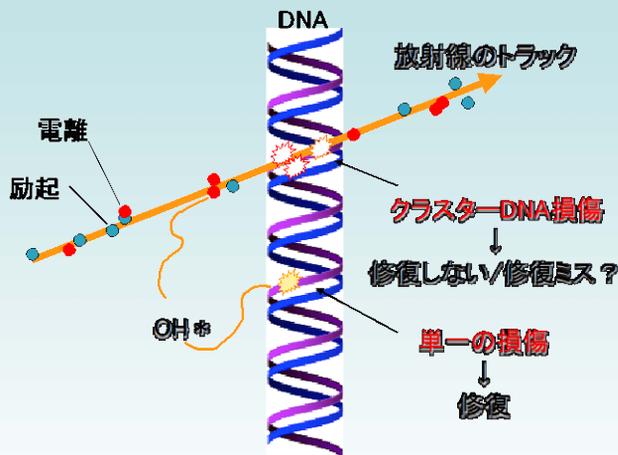
日時: 平成29年9月21日(木) (13:00~14:10)

会場: 多目的ホール棟中ホール

「電離放射線の生物影響の原因は何か？」

電離放射線は致死や突然変異誘発、発がん等といった様々な生物影響を引き起こすことが知られている。電離放射線の生物影響の原因として、複数個のDNA損傷が近接して存在する「クラスターDNA損傷」が提唱されてきた。近年新しい実験手法の開発に伴い理解が進んでいる。

本講演では、クラスターDNA損傷の概念が生まれた研究背景を概観しつつ、我々のグループを含めたクラスターDNA損傷研究の現状を紹介する。



キーワード: 電離放射線、クラスターDNA損傷、生物影響

クラスターDNA損傷の模式図

講師: 鹿園 直哉 (量研 量子ビーム科学研究部門 関西光科学研究所 量子生命科学研究部長)

お問い合わせ先

関西光科学研究所 管理部 庶務課
〒619-0215 京都府木津川市梅美台8-1-7
TEL: 0774-71-3012 及び 3013
FAX: 0774-71-3072
URL: <http://www.kansai.qst.go.jp/index.html>

交通

●JR奈良駅、近鉄奈良駅から(奈良交通バス):
州見台八丁目行き、加茂駅行き、浄瑠璃時行き、の
いずれかのバス。木津南ソレイユ下車(所要時間約15分)

●お車でご来場の場合:
敷地内の駐車場をご利用ください。(無料)



主催: 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所